



2013年10月3日

「新中華街刑事」誕生！

マルハニチロ食品 新中華街シリーズ

「あおり炒めの焼豚炒飯」「横浜あんかけラーメン」「五目あんかけ焼そば」
新 TV-CM

～ 10月7日（月）より オンエア開始 ～

株式会社マルハニチロ食品(本社:東京都江東区、社長:坂井道郎)は俳優の平泉成さんを起用し、10月7日(月)から、「あおり炒めの焼豚炒飯」「横浜あんかけラーメン」「五目あんかけ焼そば」の新TV-CM「新中華街刑事」シリーズ(各15秒)をオンエアいたします。

「あおり炒めの焼豚炒飯」「横浜あんかけラーメン」「五目あんかけ焼そば」は中華の名店「赤坂璃宮」の譚総料理長監修の「新中華街」シリーズの冷凍食品です。プロの料理人とのコラボレーション商品で成功させた冷凍食品業界の代表例で、この「新中華街」は「マルハニチロの冷凍食品はおいしい！」というお客様の支持を最も受けているブランドです。

今回のCMでは「新中華街刑事」シリーズとして、架空の街「新中華街」を舞台に、この街で活躍する刑事たちを描いています。ベテラン刑事役として平泉成さんに重みのあるストーリーを演じていただきました。また、若手刑事役として、ピン芸人のあばれる君が登場します。味にはうるさいがちょっとヌケている2人の刑事のかけあいに注目です。

■CMストーリー

「張り込み」篇 (15秒)

犯人を張り込む新中華街刑事の2人。犯人に気づかれていないかと気が気でない若手刑事のあばれる君に対して、ベテラン刑事の平泉成さんは「張り込みのごはん」が待ち遠しくて頭がいっぱい。「チン！」と鳴り響くレンジの音。平泉刑事が待ち遠しかった「張り込みのごはん」とは「あおり炒めの焼豚炒飯」！ 刑事生活35年の「まだかな～、まだかな～」という心の叫びは必聴です。





「家宅捜索」篇 (15 秒)

犯人のアジトを家宅捜査する新中華街刑事たち。犯人には逃げられてしまったものの、平泉刑事がアジトに残されたメモから犯人の行先が「新中華街」であることをつきとめます。ところが、メモには続きがあり、「横浜あんかけラーメンを忘れるな！」というただの買い物メモであることが発覚。「なんだあ」と振り返る平泉刑事でしたが、時すでに遅し。他の捜査員は全員「新中華街」へ出動してしまっていたのです。

「立てこもり」篇 (15 秒)

倉庫に立てこもった犯人を説得する新中華街刑事たち。行き詰った状態の中、「俺に任せろ」と平泉成さんが用意したものはなんと電子レンジ。その中には犯人の好物の「五目あんかけ焼そば」。「チン！」という音が響き渡ると、狙い通りに犯人は出てきます。平泉刑事の心を動かす説得と、してやったりの表情に注目です。

■ 商品について

「あおり炒めの焼豚炒飯」について



米はもちろん、焼豚などの具材もすべて国産原材料を使用しています。譚総料理長が作る炒飯を、具材投入タイミング・そのときの鍋の温度など詳細に分析データ化、その工程を再現できる機械を開発、プロにしかできないパラパラで香ばしい炒飯を再現しました。家庭ではできないパラッとふっくらした本物の炒飯が電子レンジでチンして出来上がります。

やわらかくジューシーな特製チャーシューが好評です。2007 年発売のマルハニチロの技術の最高傑作品です。



「横浜あんかけラーメン」について



横浜のご当地麺として長年親しまれているサンマー麺を再現しました。とろみスープと炒め野菜のおいしさが特徴です。具材に、もやし、白菜、たけのこ、にんじん、小松菜、きぬさや、豚肉、きくらげの8種類を使用。たっぷりの炒め野菜のおいしさと、あつあつの特製とろみスープが、自家製卵麺にからんでおいしい。一杯で満足のボリューム感も好評の1998年発売のロングセラー商品です。

「五目あんかけ焼そば」について



1998年発売。中華の定番を譚総料理長監修で再現しました。豚肉、チンゲン菜、にんじん、白菜、たけのこ、もやし、きくらげ、くわいの8つの具材が入り、コシのあるほぐしやすい麺を香ばしく両面焼きにしました。トレー入りで、電子レンジだけで簡単に調理できます。

以上

報道各位からのお問い合わせ先
株式会社マルハニチロホールディングス
広報 IR 部
Tel 03-6833-0826 Fax 03-6833-0506

お客様からのお問い合わせ先
マルハニチロ お客様相談室
フリーダイヤル 0120-040826
<http://www.food.maruha-nichiro.co.jp/>
